

## III 生活環境分野

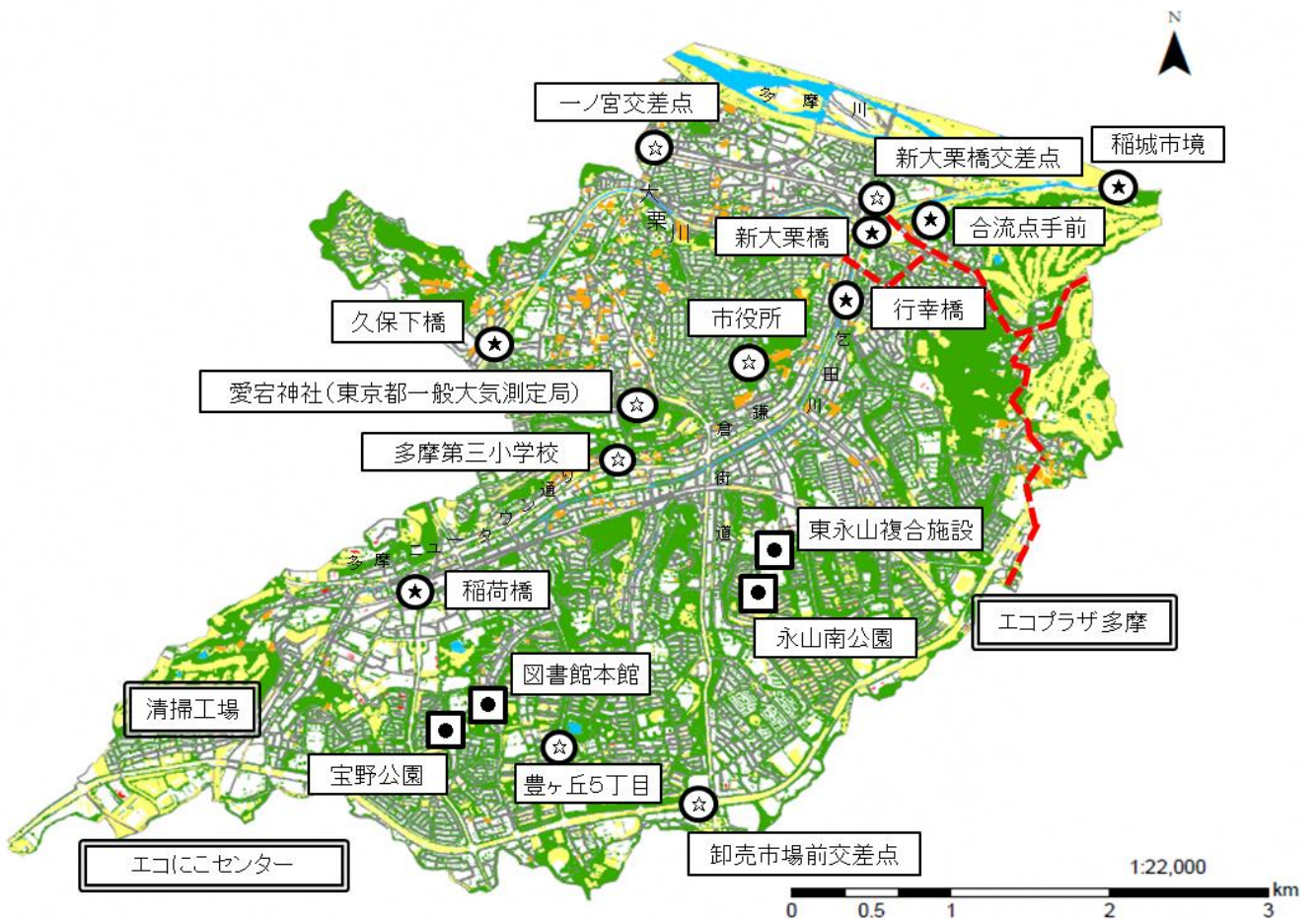


# 1. 健康で安全安心な暮らしを保持するための環境調査

## ①市の環境調査マップ

<凡例>

- ☆ 大気環境調査地点
- ..... 道路交通騒音調査区間
- ★ 河川水質調査地点
- 空間放射線量測定地点



## ②令和2年度大気環境調査結果

### 光化学オキシダント (Ox)

夏季の7日間（令和2年8月1日～8月7日）

地点	期間 平均値	1時間値 の最高値 (※)	1時間値が 0.06ppmを 超えた日数と その時間数		1時間値が 0.12ppmを 超えた日数と その時間数		環境基準 を達成し た日数/ 測定日数	区分
			ppm	ppm	日	時間		
新大栗橋交差点付近	0.029	0.088	1	4	0	0	6/7	沿道
一ノ宮交差点付近	0.029	0.083	2	5	0	0	5/7	
多摩卸売市場交差点付近	0.025	0.071	1	3	0	0	6/7	
多摩第三小学校	0.029	0.079	1	4	0	0	6/7	
豊ヶ丘5丁目	0.030	0.078	1	4	0	0	6/7	後背地

※環境基準：1時間値が、0.06ppm以下であること

### 二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)

夏季・冬季のそれぞれ7日間

(令和2年8月1日～8月7日) (令和2年12月3日～12月9日)

地点	期 間 平均値	1時間値 の最高値	日平均値 の最高値	日平均値が 0.06ppmを 超えた日 数とその割 合		日平均値が 0.04ppm以上 0.06ppm以下 の日数とその割 合		区分
				ppm	ppm	ppm	日	
新大栗橋交差点付近	0.017	0.047	0.026	0	0.0	0	0.0	沿道
一ノ宮交差点付近	0.014	0.039	0.025	0	0.0	0	0.0	
多摩卸売市場交差点 付近	0.016	0.055	0.025	0	0.0	0	0.0	
多摩第三小学校	0.014	0.043	0.024	0	0.0	0	0.0	
豊ヶ丘5丁目	0.011	0.045	0.020	0	0.0	0	0.0	後背地

※環境基準：1時間値の1日平均値が0.04～0.06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること

## 浮遊粒子状物質 (SPM)

夏季・冬季のそれぞれ7日間

(令和2年8月1日～8月7日) (令和2年12月3日～12月9日)

地点	期 間 平均値	1 時間値 の最高値	日平均値 の最高値	1 時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> を 超えた時間数と その割合		日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を 超えた日数と その割合		区分
				時間	%	日	%	
新大栗橋交差点付近	0.018	0.064	0.036	0	0.0	0	0.0	沿道
一ノ宮交差点付近	0.016	0.043	0.032	0	0.0	0	0.0	
多摩卸売市場交差点 付近	0.016	0.052	0.033	0	0.0	0	0.0	
多摩第三小学校	0.016	0.042	0.033	0	0.0	0	0.0	
豊ヶ丘5丁目	0.015	0.046	0.032	0	0.0	0	0.0	後背地

※環境基準：1時間値の1日平均値が0.10mg/m<sup>3</sup>以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m<sup>3</sup>以下であること

## 二酸化いおう (SO<sub>2</sub>)

夏季・冬季のそれぞれ7日間

(令和2年8月1日～8月7日) (令和2年12月3日～12月9日)

地点	期 間 平均値	1 時間値 の最高値	日平均値 の最高値	1 時間値が 0.1ppm を超え た時間数 とその割合		日平均値が 0.04ppm を 超えた日数と その割合		区分
				時間	%	日	%	
新大栗橋交差点付近	0.000	0.004	0.001	0	0.0	0	0.0	沿道
一ノ宮交差点付近	0.001	0.004	0.001	0	0.0	0	0.0	
多摩卸売市場交差点付近	0.001	0.004	0.001	0	0.0	0	0.0	
多摩第三小学校	0.000	0.003	0.001	0	0.0	0	0.0	
豊ヶ丘5丁目	0.001	0.004	0.001	0	0.0	0	0.0	後背地

※環境基準：1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること

## 一酸化炭素(CO)

夏季・冬季のそれぞれ7日間

(令和2年8月1日～8月7日)(令和2年12月3日～12月9日)

地点	期間 平均値	1時 間値 の最 高値	日平均 値の最 高値	8時間値が 20ppmを超 えた時間数と その割合		日平均値が 10ppmを超 えた日数とそ の割合		区分
				時間	%	日	%	
新大栗橋交差点付近	0.3	1.2	0.5	0	0.0	0	0.0	沿道
一ノ宮交差点付近	0.3	0.8	0.5	0	0.0	0	0.0	
多摩卸売市場交差点付近	0.3	1.1	0.5	0	0.0	0	0.0	
多摩第三小学校	0.3	1.0	0.6	0	0.0	0	0.0	
豊ヶ丘5丁目	0.2	1.2	0.4	0	0.0	0	0.0	後背地

※環境基準：1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること

## ベンゼン

冬季の24時間(令和2年12月3日～12月4日)

単位：mg/m<sup>3</sup>

区分	沿道				後背地	環境基準 (年平均値)
地点	新大栗橋交 差点付近	一ノ宮交差 点付近	多摩卸売市場 交差点付近	多摩第三小 学校	豊ヶ丘5丁 目	
濃度	0.0017	0.0013	0.0013	0.0014	0.0011	0.003

※環境基準：1回の測定で得られた測定値と年平均値として定められた環境基準とを比較することは不適当であるが、ここでは参考として比較した

## ダイオキシン類

冬季の24時間(令和2年12月3日～12月4日)

地点	毒性等量(pg-TEQ/m <sup>3</sup> )
多摩市役所	0.023
環境基準	0.6
都の平成31年度平均値※	0.017

出典：東京都環境局環境改善部化学物質対策課

## 微小粒子状物質 (PM2.5)

調査地点	1年平均値 (令和2年度平均) ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ) (※)	1日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた日数 (※)
愛宕神社 (東京都一般大気測定局)	8.6	0
環境基準	15	

※環境基準：1年平均値が  $15\mu\text{g}/\text{m}^3$  以下であり、かつ、1日平均値が  $35\mu\text{g}/\text{m}^3$  以下であること

### ③大気環境の経年推移

各調査地点で環境基準を満たした割合

項目	30年度		元年度		2年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬
二酸化いおう	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5
二酸化窒素	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5
浮遊粒子状物質	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5
光化学オゾン	0/5	-	0/5	-	0/5	-
一酸化炭素	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5	5/5
ダイオキシン類	-	1/1	-	1/1	-	1/1
微小粒子状物質	1 / 1		1 / 1		1 / 1	

※環境基準達成率 [環境基準達成地点数/調査地点数]

※ダイオキシン類については、多摩市役所屋上での測定のみ

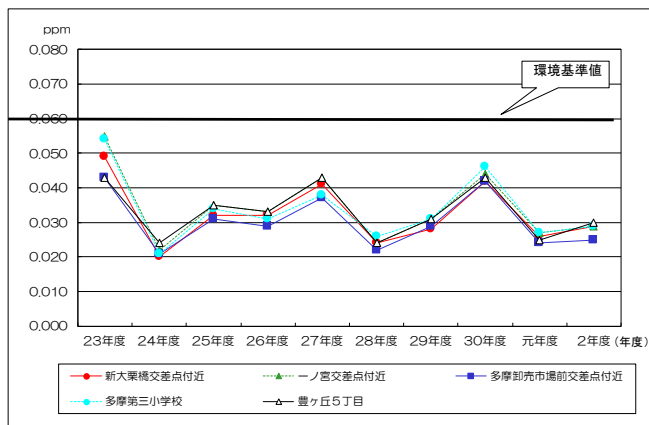
※微小粒子状物質については、多摩市愛宕神社での測定のみ (東京都による測定)

※ベンゼンについては環境基準と比較することは不適當

光化学オキシダント終年変化（昼間(AM5~PM8)の夏季7日間の平均値【環境基準：0.06ppm以下（時間値）】）

単位：ppm

調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
新大栗橋交差点付近	0.049	0.020	0.032	0.032	0.041	0.024	0.028	0.042	0.026	0.029
一ノ宮交差点付近	0.055	0.022	0.035	0.033	0.043	0.024	0.031	0.044	0.027	0.029
多摩卸売市場前交差点付近	0.043	0.021	0.031	0.029	0.037	0.022	0.029	0.042	0.024	0.025
多摩第三小学校	0.054	0.021	0.034	0.031	0.038	0.026	0.031	0.046	0.027	0.029
豊ヶ丘5丁目	0.043	0.024	0.035	0.033	0.043	0.024	0.031	0.043	0.025	0.030

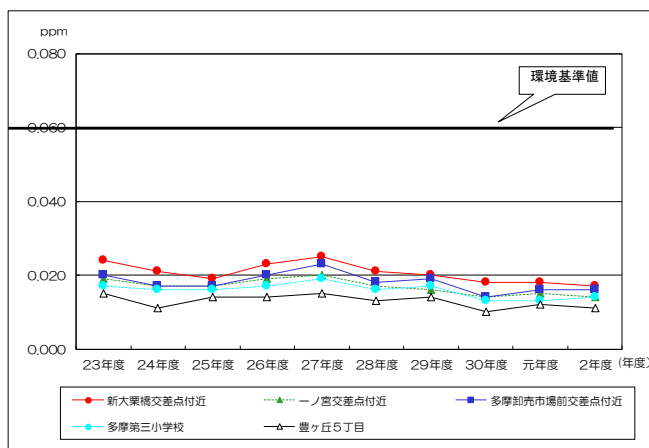


※光化学オキシダントは昼間の1時間値を環境基準値と比較するため、実際は1日の測定のうち1時間でも環境基準値を超えれば環境基準を超過したことになります。上記の終年変化として作成した表・グラフは、毎年の変化を把握するため、その年の昼間の測定値の平均値で表しています。光化学オキシダントの発生原因である紫外線を考慮し、昼間(AM5~PM8)の測定値の平均値で表しています

二酸化窒素終年変化（夏季・冬季それぞれ7日間の平均値）【環境基準：0.06ppm以下（日平均値）】

単位：ppm

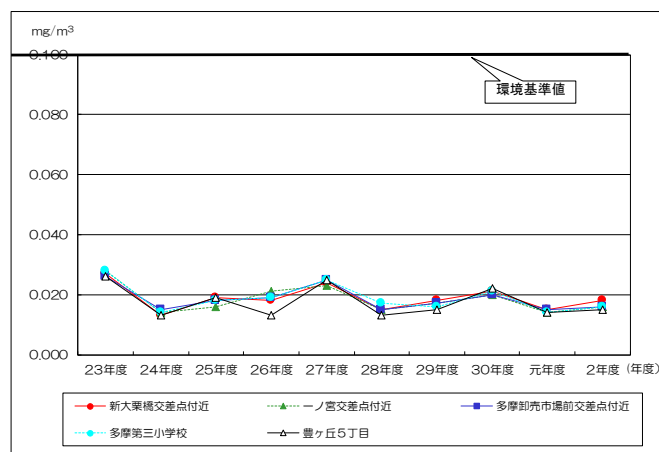
調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
新大栗橋交差点付近	0.024	0.021	0.019	0.023	0.025	0.021	0.020	0.018	0.018	0.017
一ノ宮交差点付近	0.019	0.017	0.017	0.019	0.020	0.017	0.016	0.014	0.015	0.014
多摩卸売市場前交差点付近	0.020	0.017	0.017	0.020	0.023	0.018	0.019	0.014	0.016	0.016
多摩第三小学校	0.017	0.016	0.016	0.017	0.019	0.016	0.017	0.013	0.013	0.014
豊ヶ丘5丁目	0.015	0.011	0.014	0.014	0.015	0.013	0.014	0.010	0.012	0.011



浮遊粒子状物質経年変化（夏季・冬季それぞれ7日間の平均値）【環境基準：0.10mg/m<sup>3</sup>以下（日平均値）】

単位：mg/m<sup>3</sup>

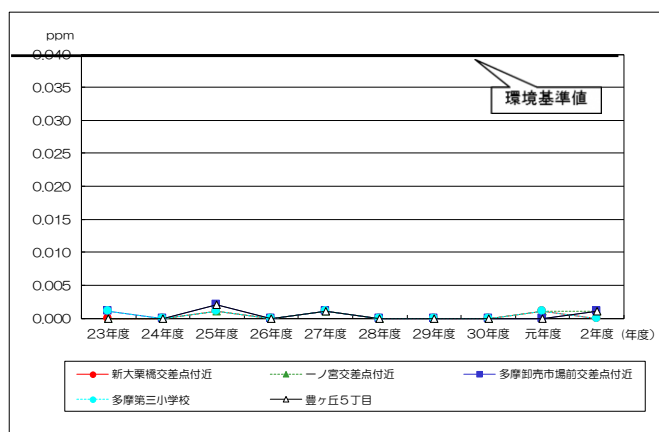
調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
新大栗橋交差点付近	0.027	0.013	0.019	0.018	0.024	0.015	0.018	0.021	0.015	0.018
一ノ宮交差点付近	0.028	0.014	0.016	0.021	0.023	0.015	0.017	0.020	0.014	0.016
多摩卸売市場前交差点付近	0.026	0.015	0.018	0.019	0.025	0.015	0.017	0.020	0.015	0.016
多摩第三小学校	0.028	0.014	0.018	0.019	0.025	0.017	0.016	0.021	0.014	0.016
豊ヶ丘5丁目	0.026	0.013	0.019	0.013	0.025	0.013	0.015	0.022	0.014	0.015



二酸化いおう経年変化（夏季・冬季それぞれ7日間の平均値）【環境基準：0.04ppm以下（日平均値）】

単位：ppm

調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
新大栗橋交差点付近	0.000	0.000	0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	0.000
一ノ宮交差点付近	0.000	0.000	0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	0.001
多摩卸売市場前交差点付近	0.001	0.000	0.002	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.000	0.001
多摩第三小学校	0.001	0.000	0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	0.000
豊ヶ丘5丁目	0.000	0.000	0.002	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.000	0.001

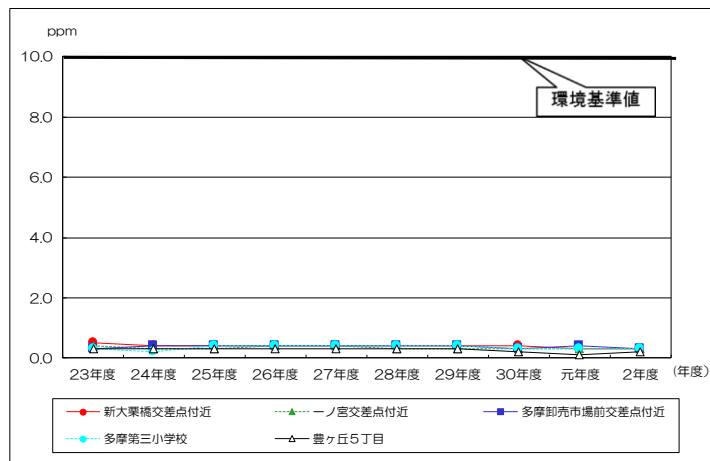




一酸化炭素経年変化（夏季・冬季それぞれ7日間の平均値）【環境基準:10ppm以下（日平均値）】

単位：ppm

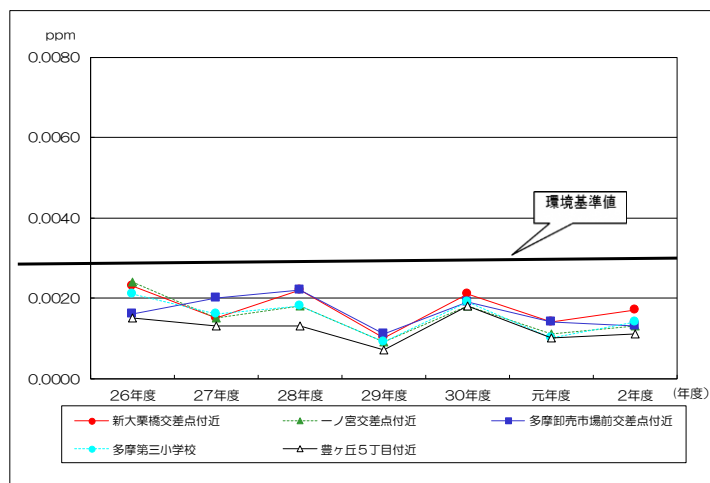
調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
新大栗橋交差点付近	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3
一ノ宮交差点付近	0.4	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
多摩卸売市場前交差点付近	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3
多摩第三小学校	0.3	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3
豊ヶ丘5丁目	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2



ベンゼン経年変化（冬季の1日間）【環境基準:0.003mg/m<sup>3</sup>以下（年間平均値）】

単位：mg/m<sup>3</sup>

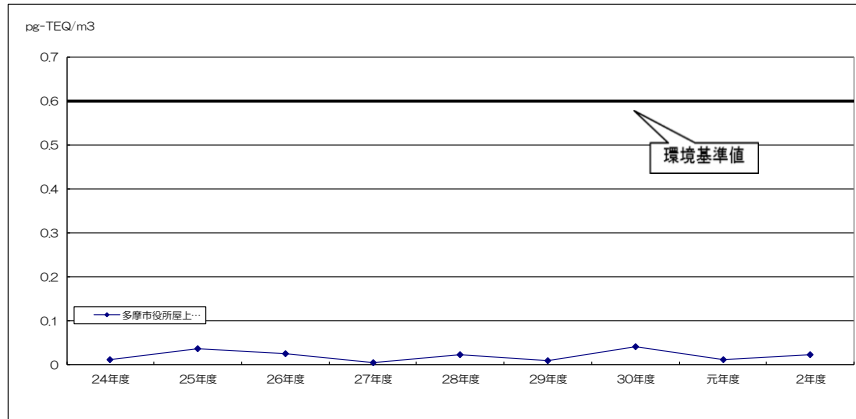
調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
新大栗橋交差点付近	0.0014	0.0015	0.0015	0.0023	0.0015	0.0022	0.0010	0.0021	0.0014	0.0017
一ノ宮交差点付近	0.0012	0.0013	0.0017	0.0024	0.0015	0.0018	0.0009	0.0018	0.0011	0.0013
多摩卸売市場前交差点付近	0.0011	0.0010	0.0016	0.0016	0.0020	0.0022	0.0011	0.0019	0.0014	0.0013
多摩第三小学校	0.0013	0.0012	0.0016	0.0021	0.0016	0.0018	0.0009	0.0019	0.0010	0.0014
豊ヶ丘5丁目付近	0.0010	0.0011	0.0012	0.0015	0.0013	0.0013	0.0007	0.0018	0.0010	0.0011



ダイオキシン類経年変化（冬季の1日間）【環境基準：0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>以下（年間平均値）】

単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>

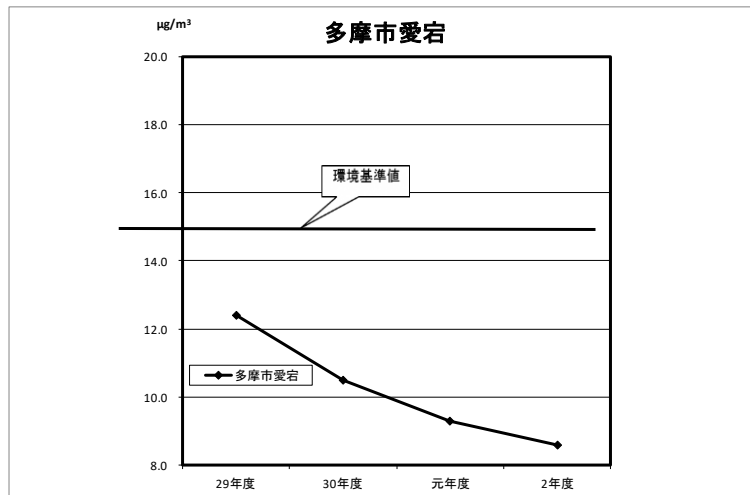
調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
多摩市役所屋上	0.018	0.013	0.038	0.027	0.0057	0.024	0.011	0.041	0.012	0.023



微小粒子状物質経年変化（年間平均値）【環境基準：15μg/m<sup>3</sup>以下（年間平均値）】

単位：μg/m<sup>3</sup>

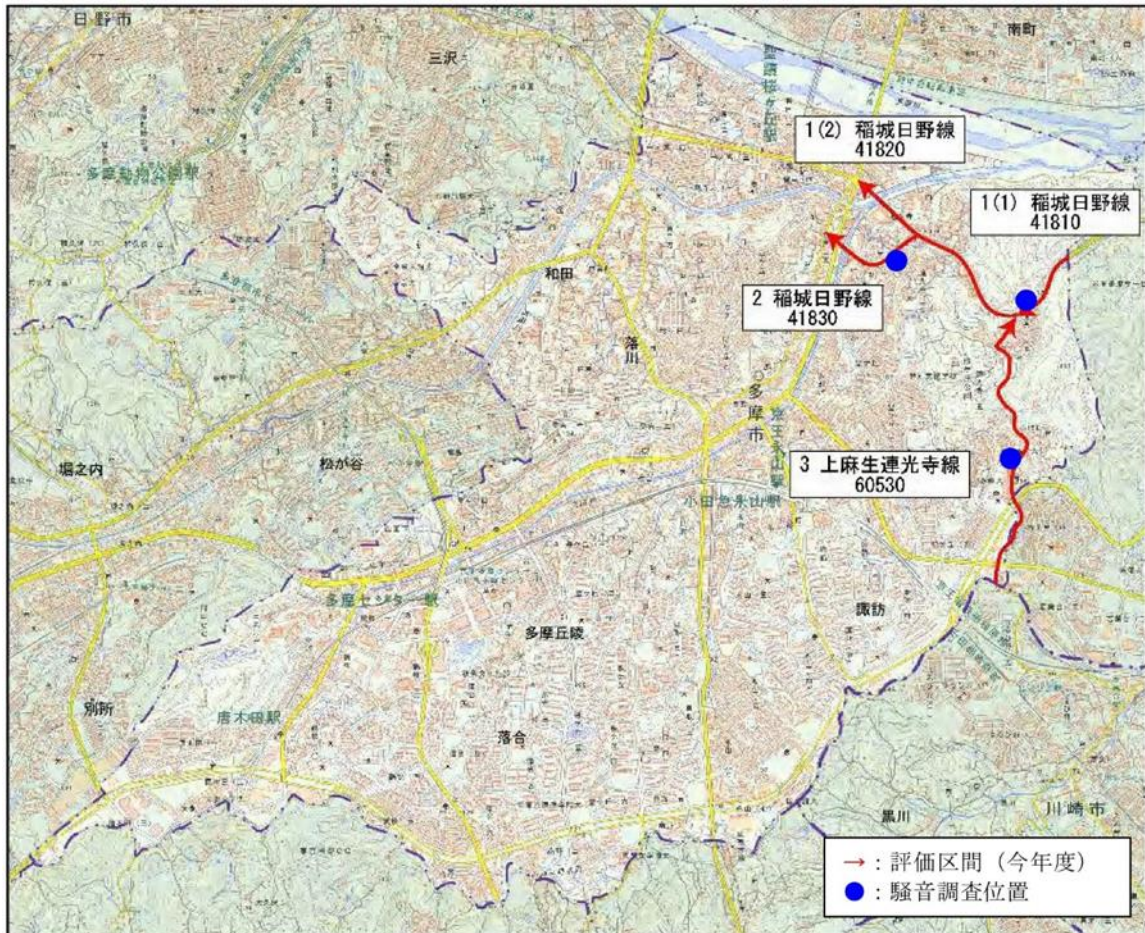
調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
多摩市愛宕	14.4	12.7	14.0	14.1	13.3	11.9	12.4	10.5	9.3	8.6



## ④令和2年度道路交通騒音調査結果（面的評価結果）

＜騒音規制法第18条に基づく自動車騒音の常時監視による面的評価結果＞

### 1. 調査地点



調査地点

No.	H27 調査単位区間番号	路線名	調査地点住所
1(1)	41810	稲城日野線	多摩市連光寺 4-1 付近
1(2)	41820	稲城日野線	
2	41830	稲城日野線	多摩市連光寺 3-59 付近
3	60580	上麻生連光寺線	多摩市連光寺 6-20 付近

※) 調査単位区間番号は、平成27年の「全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査」の区間番号である。

## 2. 評価結果

評価結果全体をみると、対象戸数が1,745戸で環境基準達成戸数は1,722戸（環境基準達成率98.7%）であった。

以下、および次ページにおいて、面的評価結果の詳細を表、図で示す。

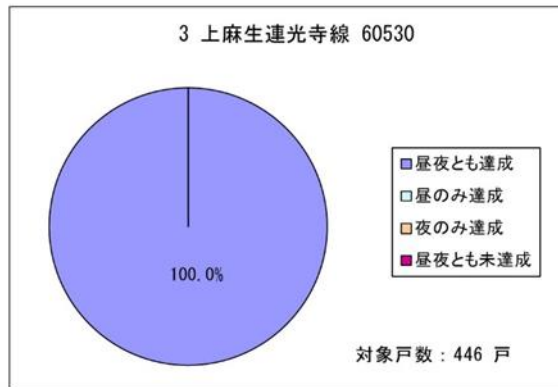
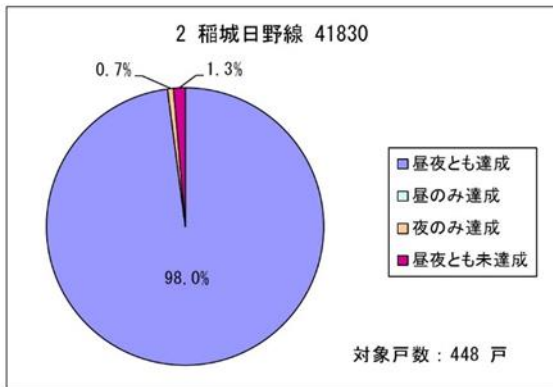
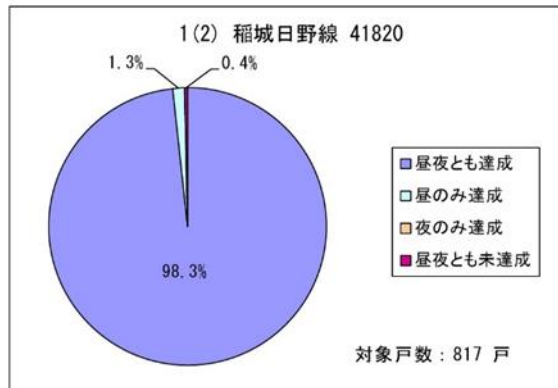
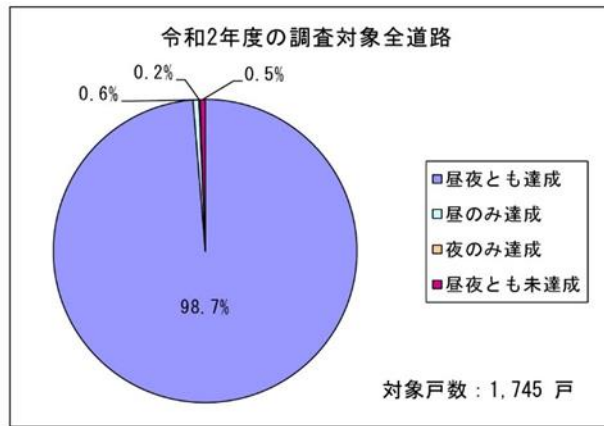
表 面的評価結果

番号	路線名	調査単位 区間番号	評価結果(戸)					評価結果(%)				
			住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×
1(1)	稲城日野線	41810	34	34	0	0	0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
1(2)	稲城日野線	41820	817	803	11	0	3	100.0	98.3	1.3	0.0	0.4
2	稲城日野線	41830	448	439	0	3	6	100.0	98.0	0.0	0.7	1.3
3	上野生連光寺線	60530	446	446	0	0	0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
			1,745	1,722	11	3	9	100.0	98.7	0.6	0.2	0.5

番号	路線名	調査単位 区間番号	全体					近接空間					非近接空間 (A類型)					非近接空間 (B・C類型)					全体 環境基準 達成率 (%)	
			住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	住居 戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×		
1(1)	稲城日野線	41810	34	34	0	0	0	14	14	0	0	0	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0
1(2)	稲城日野線	41820	817	803	11	0	3	371	371	0	0	0	256	245	11	0	0	190	187	0	0	3	98.3	
2	稲城日野線	41830	448	439	0	3	6	186	182	0	2	2	249	244	0	1	4	13	13	0	0	0	98.0	
3	上野生連光寺線	60530	446	446	0	0	0	178	178	0	0	0	268	268	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0	
			1,745	1,722	11	3	9	749	745	0	2	2	793	777	11	1	4	203	200	0	0	3	98.7	

注) 1.○：環境基準を達成 ×：環境基準を超過

令和2年度 面的評価結果（環境基準達成割合）



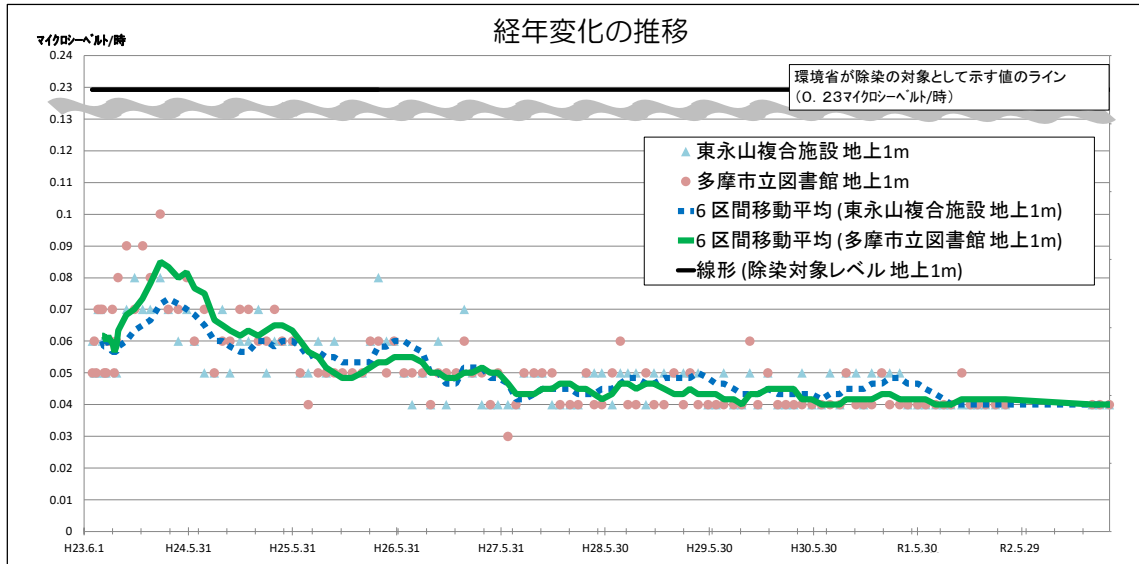
## ⑤市内2地点における空間放射線量の定点測定結果

単位：マイクロシーベルト/時間

測定機器：TCS-172B

※DoseRAE2 (H23.6~H25.5)、Radi PA1000 (H25.6~H26.3、H28.2)

測定方法：30秒ごとに5回繰り返し測定による平均値



※6区間移動平均値とは

測定値が変動し、基本的な変化の傾向がつかみにくい場合、ある個数分の測定値の平均値を連続的に求めて全体の変化の傾向を解析するものです。上記のグラフは、6区間ごとに平均した値で経年変化を解析しました。

No.	平成23年度 測定日	平成23年度 測定日	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
1	H23.6.29	0.06	0.05
2	7/6	0.05	0.06
3	7/13	0.05	0.05
4	7/20	0.07	0.07
5	7/27	0.07	0.07
6	8/3	0.06	0.07
7	8/10	0.05	0.05
8	8/17	0.05	0.05
9	8/24	0.06	0.06
10	8/31	0.06	0.06
11	9/7	0.06	0.07
12	9/14	0.06	0.05
13	9/22	0.05	0.06
14	9/28	0.06	0.08
15	10/27	0.07	0.09
16	11/24	0.08	0.07
17	12/22	0.07	0.09
18	H24.1.19	0.07	0.08
19	2/23	0.08	0.10
20	3/22	0.07	0.07
No.	平成24年度 測定日	平成24年度 測定日	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
21	4/26	0.06	0.07
22	5/25	0.07	0.08
23	6/21	0.06	0.06
24	7/26	0.05	0.07
25	8/30	0.05	0.05
26	9/27	0.07	0.06
27	10/24	0.05	0.06
28	11/28	0.06	0.07
29	12/27	0.06	0.07
30	H25.1.31	0.07	0.06
No.	平成25年度 測定日	平成25年度 測定日	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
31	2/28	0.05	0.06
32	3/28	0.06	0.07
No.	平成26年度 測定日	平成26年度 測定日	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
33	4/25	0.06	0.06
34	5/30	0.06	0.06
35	6/27	0.05	0.05
36	7/25	0.05	0.04
37	8/29	0.06	0.05
38	9/25	0.05	0.05

39	10/24	0.06	0.05
40	11/21	0.05	0.05
41	12/26	0.05	0.05
42	H26.1.30	0.05	0.05
No.	平成29年度 測定日	平成29年度 測定日	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
43	2/27	0.06	0.06
44	3/27	0.08	0.06
No.	平成28年度 測定日	平成28年度 測定日	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
45	4/24	0.06	0.05
46	5/22	0.06	0.06
47	6/25	0.05	0.05
48	7/24	0.04	0.05
49	8/29	0.05	0.05
50	9/26	0.04	0.04
51	10/23	0.06	0.05
52	11/20	0.04	0.05
53	12/25	0.05	0.05
54	H27.1.22	0.07	0.06
55	2/19	0.05	0.05
56	3/25	0.04	0.05
No.	平成27年度 測定日	平成27年度 測定日	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
57	4/23	0.04	0.04
58	5/21	0.04	0.05
59	6/25	0.04	0.03
60	7/23	0.04	0.04
61	8/20	0.05	0.05
62	9/24	0.05	0.05
63	10/22	0.05	0.05
64	11/26	0.04	0.05
65	12/24	0.04	0.04
66	H28.1.28	0.04	0.04
67	2/25	0.04	0.04
68	3/24	0.05	0.05
No.	平成28年度 測定日	平成28年度 測定日	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
69	4/21	0.05	0.04
70	5/19	0.05	0.04
71	6/23	0.04	0.05
72	7/22	0.05	0.06
73	8/19	0.05	0.04
74	9/15	0.05	0.04
75	10/20	0.04	0.05
76	11/17	0.05	0.04

77	12/22	0.05	0.04
78	H29.1.26	0.05	0.05
79	2/28	0.05	0.04
80	3/23	0.05	0.05
No.	平成29年度 測定日	平成29年度 測定日	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
81	4/20	0.05	0.04
82	5/25	0.04	0.04
83	6/22	0.04	0.04
84	7/20	0.05	0.04
85	8/24	0.04	0.04
86	9/21	0.04	0.04
87	10/19	0.05	0.06
88	11/16	0.04	0.04
89	12/21	0.05	0.05
90	1/25	0.04	0.04
91	2/22	0.04	0.04
92	3/22	0.04	0.04
No.	平成30年度 測定日	平成30年度 測定日	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
93	4/19	0.05	0.04
94	5/24	0.04	0.04
95	6/27	0.04	0.04
96	7/26	0.05	0.04
97	8/30	0.04	0.04
98	9/21	0.05	0.05
99	10/26	0.05	0.04
100	11/22	0.04	0.04
101	12/20	0.05	0.04
102	1/24	0.05	0.05
103	2/21	0.05	0.04
104	3/28	0.05	0.04
No.	令和元年度 測定日	令和元年度 測定日	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
105	4/25	0.04	0.04
106	5/30	0.04	0.04
107	6/27	0.04	0.04
108	8/1	0.04	0.04
109	8/30	0.04	0.04
110	9/24	0.04	0.04
111	10/31	0.04	0.05
112	11/30	0.04	0.04
113	12/26	0.04	0.04
114	1/23	0.04	0.04

115	2/27	0.04	0.04
116	4/2	0.04	0.04
No.	令和2年度 測定日	令和2年度 測定日	
		東永山複合施設 地上1m	多摩市立図書館 地上1m
117	4/25	0.04	0.04
118	5/30	0.04	0.04
119	7/6	0.04	0.04
120	7/30	0.04	0.04
121	8/30	0.04	0.04
122	9/30	0.04	0.04
123	10/31	0.04	0.04
124	11/30	0.04	0.04
125	12/31	0.04	0.04
126	1/31	0.04	0.04
127	2/26	0.04	0.04
128	3/31	0.04	0.04

## ⑥令和2年度河川水質調査結果

各河川の環境基準の類型は、環境基本法に基づき、東京都によって定められています。

多摩市を通る3河川については、多摩川がB類型に、大栗川はA類型に指定されています。乞田川は類型指定されていませんが、大栗川の支川であることから、A類型として評価しました。

なお、大栗川は平成27・28年についてはB類型でしたが、平成29年4月1日にA類型に指定され、基準が厳しくなりました。大栗川と乞田川の環境基準達成率は、平成27・28年はB類型の環境基準、平成29年以降はA類型の環境基準で評価しています。

環境基準については、⑨をご覧ください。

調査地点 調査日時	調査項目	単位	大栗川									基準 <sup>*1</sup> (参考)
			久保下橋			新大栗橋			合流点手前			
			R2.6.11	R2.11.5	平均値	R2.6.11	R2.11.5	平均値	R2.6.11	R2.11.5	平均値	
			12:40	10:10		9:10	9:30		8:30	9:00		
天候	-	曇り	晴れ	-	晴れ	晴れ	-	晴れ	晴れ	-	-	
流量	m <sup>3</sup> /s	0.334	0.333	0.334	0.501	0.463	0.482	0.730	0.787	0.759	-	
気温	°C	27.3	15.2	21.3	28.0	15.5	21.8	29.0	14.5	21.8	-	
水温	°C	26.5	13.8	20.2	25.0	13.7	19.4	24.5	13.0	18.8	-	
色相	-	無色	無色	-	無色	無色	-	無色	無色	-	-	
臭気	-	無臭	無臭	-	無臭	無臭	-	無臭	無臭	-	-	
透視度	度	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100	>100	-	
電気伝導率	μ S/cm	349	359	354	339	329	334	310	322	316	-	
pH	-	9.2	8.6	8.9	8.5	8.1	8.3	8.4	8.0	8.2	6.5以上8.5以下	
DO	mg/L	10.6	13.1	11.9	10.8	12.3	11.6	10.6	12.3	11.5	7.5以上	
BOD	mg/L	1.0	0.5	0.8	0.7	<0.5	0.6	<0.5	0.5	0.5	2以下	
COD	mg/L	3.8	2.3	3.1	2.6	2.2	2.4	2.5	1.8	2.2	-	
SS	mg/L	2	2	2	2	1	2	<1	1	1	25以下	
大腸菌群数	MPN/100ml	7.9 × 10 <sup>4</sup>	2300	4.1 × 10 <sup>4</sup>	2.3 × 10 <sup>4</sup>	7900	1.5 × 10 <sup>4</sup>	3.3 × 10 <sup>4</sup>	1400	1.7 × 10 <sup>4</sup>	1000以下	
ふん便性大腸菌群	個/100ml	44	230	140	40	200	120	40	96	68	- <sup>*2</sup>	
大腸菌	MPN/100ml	790	330	560	330	490	410	79	490	280	-	

注)\*1 基準:水質汚濁に係る環境基準(環境庁告示第59号 昭和46年12月)、平成29年4月1日より大栗川:A類型

\*2 水浴場水質判定基準(環境庁環水第115号 平成9年4月)

調査地点 調査日時	調査項目	単位	乞田川						基準 <sup>*1</sup> (参考)
			稲荷橋			行幸橋			
			R2.6.11	R2.11.5	平均値	R2.6.11	R2.11.5	平均値	
			13:00	10:40		9:40	9:50		
天候	-	曇り	晴れ	-	晴れ	晴れ	-	-	
流量	m <sup>3</sup> /s	0.017	0.025	0.021	0.198	0.161	0.180	-	
気温	°C	28.0	15.2	21.6	28.0	16.3	22.2	-	
水温	°C	26.9	13.3	20.1	24.0	14.2	19.1	-	
色相	-	無色	無色	-	無色	無色	-	-	
臭気	-	無臭	無臭	-	無臭	無臭	-	-	
透視度	度	>100	>100	>100	>100	>100	>100	-	
電気伝導率	μ S/cm	296	298	297	309	322	316	-	
pH	-	9.1	8.3	8.7	8.8	8.3	8.6	6.5以上8.5以下	
DO	mg/L	10.7	11.0	10.9	11.2	13.4	12.3	7.5以上	
BOD	mg/L	1.0	<0.5	0.8	0.7	<0.5	0.6	2以下	
COD	mg/L	3.1	1.7	2.4	2.3	2.0	2.2	-	
SS	mg/L	1	1	1	4	1	3	25以下	
大腸菌群数	MPN/100ml	3.3 × 10 <sup>4</sup>	4900	1.9 × 10 <sup>4</sup>	4.9 × 10 <sup>4</sup>	2200	2.6 × 10 <sup>4</sup>	1000以下	
ふん便性大腸菌群	個/100ml	37	310	170	120	230	180	- <sup>*2</sup>	
大腸菌	MPN/100ml	490	1100	800	230	490	360	-	

注)\*1 基準:水質汚濁に係る環境基準(環境庁告示第59号 昭和46年12月)、平成29年4月1日より大栗川:A類型

\*2 水浴場水質判定基準(環境庁環水第115号 平成9年4月)

【大栗川】（調査回数：夏季・冬季の年2回）

	30年度			元年度			2年度		
	久保下橋	新大栗橋	合流点手前	久保下橋	新大栗橋	合流点手前	久保下橋	新大栗橋	合流点手前
BOD が環境基準値を満たした割合	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2
河川流量 (m <sup>3</sup> /s)	0.366	0.525	0.643	0.566	0.555	0.670	0.334	0.482	0.759

【乞田川】（調査回数：年2回）

	30年度		元年度		2年度	
	稻荷橋	行幸橋	稻荷橋	行幸橋	稻荷橋	行幸橋
BOD が環境基準値を満たした割合	2/2	2/2	1/2	2/2	2/2	2/2
河川流量 (m <sup>3</sup> /s)	0.018	0.190	0.017	0.129	0.021	0.180

【多摩川】（調査回数：年2回）

	30年度	元年度	2年度
	稲城市境	稲城市境	稲城市境
BOD が環境基準値を満たした割合	2/2	2/2	2/2

※環境基準達成率 [環境基準達成地点数/調査地点数]



## 多摩川水系水質合同調査結果

調査項目	調査地点・調査日時	単位	大栗川 合流点手前			多摩川 稲城市境			基準※1
			R2.6.11	R2.11.5	平均値	R2.6.11	R2.11.5	平均値	
			8:30	9:00		11:00	11:30		
天候	-	-	晴れ	晴れ	-	晴れ	晴れ	-	-
流量	m <sup>3</sup> /s	0.730	0.787	0.759	11.1	14.8	13.0	-	-
気温	°C	29.0	14.5	21.8	30.0	19.1	24.6	-	-
水温	°C	24.5	13.0	18.8	25.5	17.7	21.6	-	-
色相	-	無色	無色	-	淡黄緑色	淡黄緑色	-	-	-
臭気	-	無臭	無臭	-	微川藻臭	微川藻臭	-	-	-
透視度	度	>100	>100	>100	>100	>100	>100	-	-
電気伝導率	μ S/cm	310	322	316	300	305	303	-	-
pH	-	8.4	8.0	8.2	7.8	8.0	7.9	6.5以上8.5以下	-
DO	mg/L	10.6	12.3	11.5	8.3	11.3	9.8	B:5以上 A:7.5以上	-
BOD	mg/L	<0.5	0.5	0.5	1.3	0.5	0.9	B:3以下 A:2以下	-
COD	mg/L	2.5	1.8	2.2	3.4	3.7	3.6	-	-
SS	mg/L	<1	1	1	1	1	1	25以下	-
大腸菌群数	MPN/100ml	3.3 × 10 <sup>4</sup>	1400	1.7 × 10 <sup>4</sup>	1.7 × 10 <sup>4</sup>	3300		B:5000以下 A:1000以下	-
ふん便性大腸菌群	個/100ml	40	96	68	40	46	43	-※2	-
大腸菌	MPN/100ml	79	490	280	790	230	510	-	-
全窒素	mg/L	0.78	1.11	0.95	3.06	4.13	3.60	-	-
全りん	mg/L	0.019	0.008	0.014	0.179	0.271	0.225	-	-
MBAS	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	-	-
アンモニウム性窒素	mg/L	0.05	0.02	0.04	0.17	0.06	0.12	-	-
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.69	0.96	0.83	2.80	3.57	3.19	10以下	-
亜硝酸態窒素	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.08	0.02	0.05	-	-
硝酸態窒素	mg/L	0.69	0.95	0.82	2.72	3.54	3.13	-	-
りん酸性りん	mg/L	0.008	<0.003	0.006	0.155	0.217	0.186	-	-
カドミウム	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	-	-	-	0.003以下	-
全シアン	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	-	-	-	検出されないこと	-
鉛	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	-	-	-	0.01以下	-
六価クロム	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	-	-	-	0.05以下	-
砒素	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	-	-	-	0.01以下	-
総水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	0.0005以下	-
アルキル水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	検出されないこと	-
PCB	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	検出されないこと	-
ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.02以下	-
四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.002以下	-
1,2-ジクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.004以下	-
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.1以下	-
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.04以下	-
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	1以下	-
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.006以下	-
トリクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	-	-	-	0.01以下	-
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.01以下	-
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.002以下	-
チウラム	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	-	-	-	0.006以下	-
シマジン	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	-	-	-	0.003以下	-
チオベンカルブ	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	-	-	-	0.02以下	-
ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	-	-	0.01以下	-
セレン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	-	-	-	0.01以下	-
ふっ素	mg/L	0.06	0.05	0.06	-	-	-	0.8以下	-
ほう素	mg/L	0.08	0.08	0.08	-	-	-	1以下	-
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	-	-	-	0.05以下	-
全亜鉛	mg/L	0.012	0.002	0.007	-	-	-	-	-
ノニルフェノール	mg/L	<0.00006	<0.00006	<0.00006	-	-	-	-	-
直鎖アルキルベンゼン、スルホン酸及びその塩	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	-	-	-	-	-

注)※1 基準:水質汚濁に係る環境基準(環境庁告示第59号 昭和46年12月)、多摩川中流域:B類型指定、平成29年4月1日より大栗川:A類型

※2 水浴場水質判定基準(環境庁環水第115号 平成9年4月)

## ⑦河川水質の経年変化

環境基準を満了した割合【多摩川】

項目	30年度		元年度		2年度	
	春	秋	春	秋	春	秋
BOD	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1
pH	1/1	1/1	0/1	1/1	1/1	1/1
大腸菌群数	0/1	1/1	0/1	0/1	0/1	1/1
SS	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1
DO	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1

環境基準を満了した割合【大栗川】

項目	30年度		元年度		2年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬
BOD	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3
pH	3/3	2/3	1/3	2/3	2/3	2/3
大腸菌群数	0/3	0/3	0/3	0/3	0/3	0/3
SS	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3
DO	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3

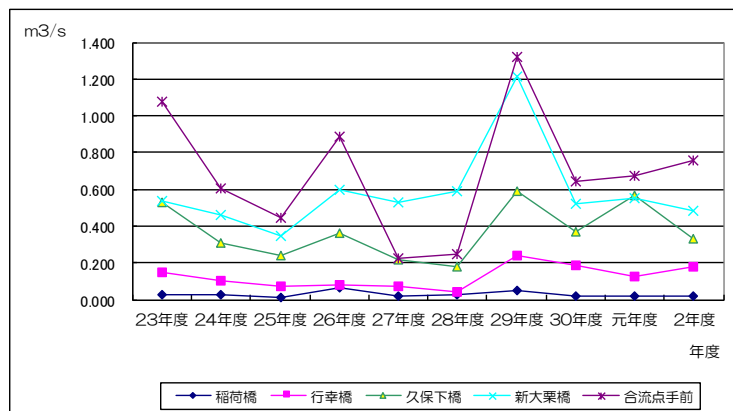
環境基準を満了した割合【乞田川】

項目	30年度		元年度		2年度	
	夏	冬	夏	冬	夏	冬
BOD	2/2	2/2	1/2	2/2	2/2	2/2
pH	1/2	2/2	1/2	1/2	0/2	2/2
大腸菌群数	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2
SS	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2
DO	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2

※環境基準達成率 [環境基準達成地点数/調査地点数]

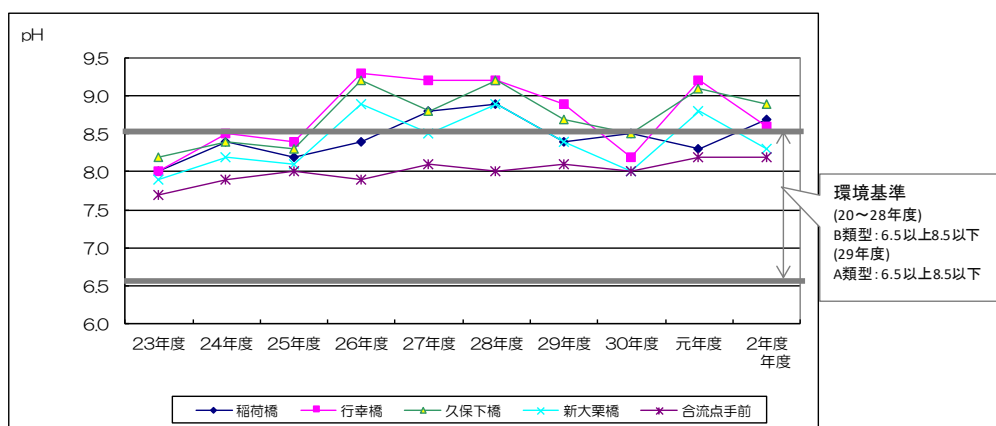
流量経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）

項目	調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
流量 (m <sup>3</sup> /s)	稲荷橋	0.030	0.030	0.011	0.066	0.019	0.028	0.051	0.018	0.017	0.021
	行幸橋	0.145	0.100	0.075	0.082	0.071	0.044	0.242	0.190	0.129	0.180
	久保下橋	0.530	0.305	0.240	0.364	0.217	0.178	0.590	0.366	0.566	0.334
	新大栗橋	0.540	0.460	0.346	0.599	0.530	0.589	1.217	0.525	0.555	0.482
	合流点手前	1.075	0.605	0.448	0.884	0.223	0.249	1.323	0.643	0.670	0.759



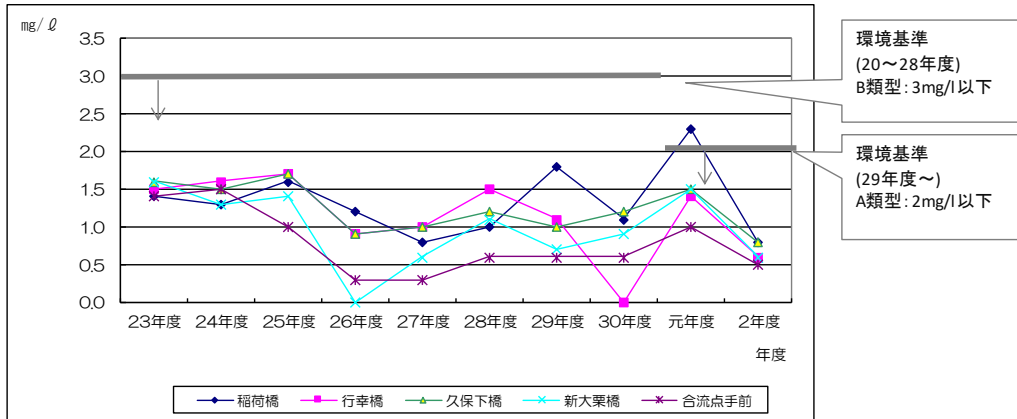
pH経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：6.5以上8.5以下】

項目	調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
pH	稲荷橋	8.0	8.4	8.2	8.4	8.8	8.9	8.4	8.5	8.3	8.7
	行幸橋	8.0	8.5	8.4	9.3	9.2	9.2	8.9	8.2	9.2	8.6
	久保下橋	8.2	8.4	8.3	9.2	8.8	9.2	8.7	8.5	9.1	8.9
	新大栗橋	7.9	8.2	8.1	8.9	8.5	8.9	8.4	8.0	8.8	8.3
	合流点手前	7.7	7.9	8.0	7.9	8.1	8.0	8.1	8.0	8.2	8.2



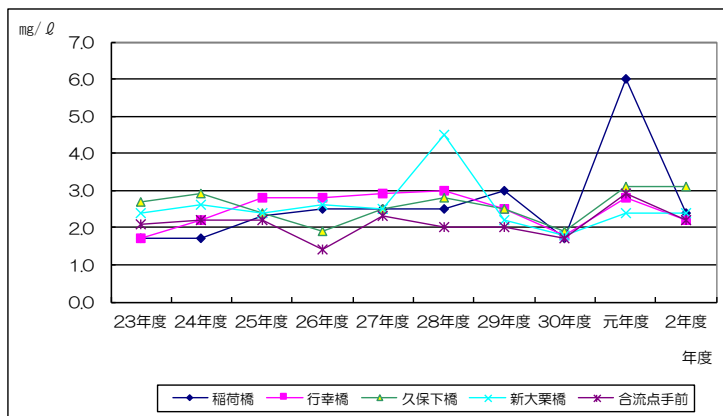
BOD経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：（29年度～）2mg/l以下】

項目	調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
BOD (mg/l)	稲荷橋	1.4	1.3	1.6	1.2	0.8	1.0	1.8	1.1	2.3	0.8
	行幸橋	1.5	1.6	1.7	0.9	1.0	1.5	1.1	<0.5	1.4	0.6
	久保下橋	1.6	1.5	1.7	0.9	1.0	1.2	1.0	1.2	1.5	0.8
	新大栗橋	1.6	1.3	1.4	<0.5	0.6	1.1	0.7	0.9	1.5	0.6
	合流点手前	1.4	1.5	1.0	0.3	0.3	0.6	0.6	0.6	1.0	0.5



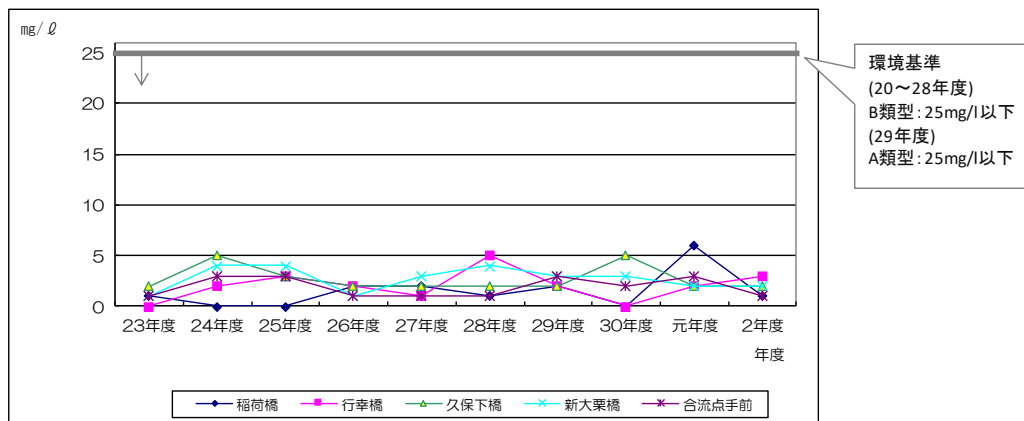
COD経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）

項目	調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
COD (mg/l)	稲荷橋	1.7	1.7	2.3	2.5	2.5	2.5	3.0	1.7	6.0	2.4
	行幸橋	1.7	2.2	2.8	2.8	2.9	3.0	2.5	1.8	2.8	2.2
	久保下橋	2.7	2.9	2.4	1.9	2.5	2.8	2.5	1.9	3.1	3.1
	新大栗橋	2.4	2.6	2.4	2.6	2.5	4.5	2.2	1.8	2.4	2.4
	合流点手前	2.1	2.2	2.2	1.4	2.3	2.0	2.0	1.7	2.9	2.2



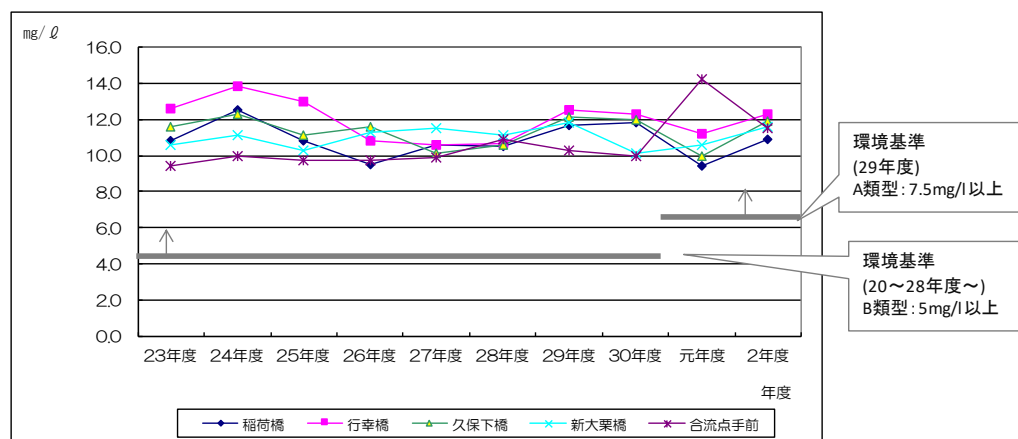
SS経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：2.5mg/l以下】

項目	調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
SS (mg/l)	稲荷橋	1	<1	<1	2	2	1	2	<1	6	1
	行幸橋	<1	2	3	2	1	5	2	<1	2	3
	久保下橋	2	5	3	2	2	2	2	5	2	2
	新大栗橋	1	4	4	1	3	4	3	3	2	2
	合流点手前	1	3	3	1	1	1	3	2	3	1



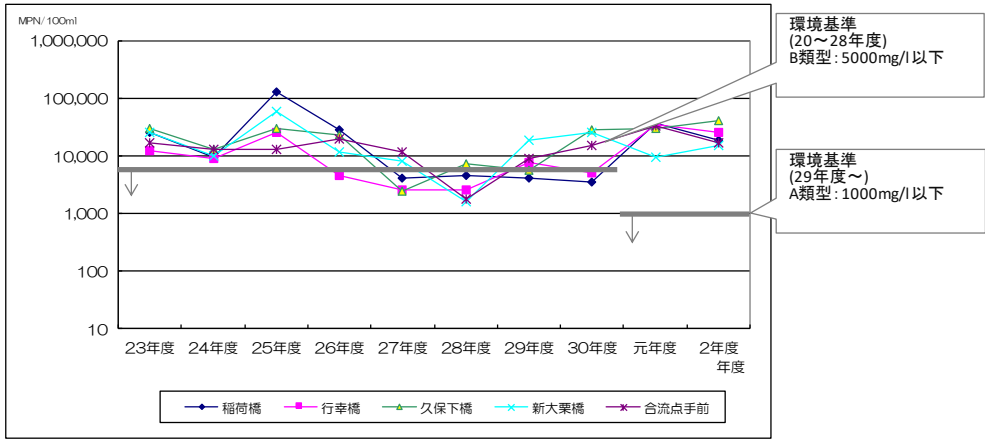
DO経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：（29年度～）7.5mg/l以上】

項目	調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
DO (mg/l)	稲荷橋	10.8	12.5	10.8	9.5	10.6	10.5	11.7	11.8	9.4	10.9
	行幸橋	12.6	13.8	13.0	10.8	10.6	10.7	12.5	12.3	11.2	12.3
	久保下橋	11.6	12.3	11.1	11.6	10.1	10.6	12.1	12.0	10.0	11.9
	新大栗橋	10.6	11.1	10.3	11.3	11.5	11.1	11.8	10.1	10.6	11.6
	合流点手前	9.4	10.0	9.7	9.7	9.9	10.9	10.3	10.0	14.2	11.5



大腸菌群数経年変化（夏季・冬季それぞれ1日間の平均値）【環境基準：（29年度～）1,000MPN/100ml以下】

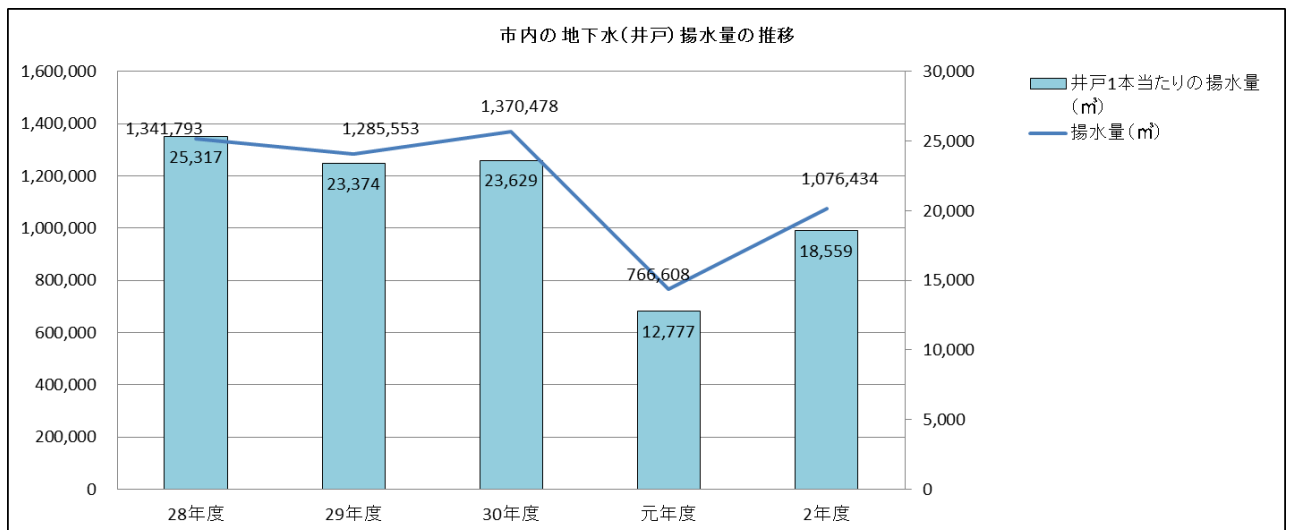
項目	調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
大腸菌群数 (MPN/100ml)	稲荷橋	25,550	9,500	130,000	29,000	4,200	4,600	4,150	3,600	37,250	19,000
	行幸橋	12,600	9,200	26,000	4,650	2,600	2,535	7,600	5,100	36,300	26,000
	久保下橋	31,000	13,000	30,000	23,000	2,500	7,200	5,700	28,000	29,500	41,000
	新大栗橋	25,350	10,000	59,000	12,100	8,100	1,595	18,700	26,000	9,650	15,000
	合流点手前	17,150	13,000	13,000	20,450	12,000	1,850	9,200	15,000	33,500	17,000



## ⑧地下水（井戸）揚水量

市内の地下水（井戸）揚水量の推移

項 目	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
揚水量 (m <sup>3</sup> )	1,341,793	1,285,553	1,370,478	766,608	1,076,434
井戸1本当たりの揚水量 (m <sup>3</sup> )	25,317	23,374	23,629	12,777	18,559
※井戸の数(本)	53	55	58	60	58



## ⑨環境基準

### a. 環境基準とは

環境基本法（1993年）の第16条に基づいて、政府が定める環境保全行政上の目標。人の健康を保護し、及び、生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準。大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音などに関する環境基準を定めている。

なお、ダイオキシン類に関しては、ダイオキシン類対策特別措置法（1999年）を根拠として、大気汚染、水質汚濁及び土壌汚染の環境基準が定められている。

### b. 大気汚染に係る環境基準

物質	環境上の条件
二酸化いおう (SO <sub>2</sub> )	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
一酸化炭素 (CO)	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。
二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
光化学オキシダント (Ox)	1時間値が0.06ppm以下であること。
ベンゼン	1年平均値が0.003mg/m <sup>3</sup> 以下であること。
ダイオキシン類	1年平均値が0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下であること。
微小粒子状物質	1年平均値が15μg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m <sup>3</sup> 以下であること。



c. 水質汚濁に係る環境基準

c-1. 生活環境の保全に関する環境基準

類型	利用目的の 適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
A	水道2級 水産1級 水浴 及びB以下の欄 に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/l 以下	25mg/l 以下	7.5mg/l 以上	1,000MPN/ 100ml以下

類型	利用目的の 適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄 に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/l 以下	25mg/l 以下	5mg/l 以上	5,000MPN/ 100ml以下

c-2.人の健康の保護に関する環境基準

項目	基準値
カドミウム	0.003mg/l 以下
全シアン	検出されないこと。
鉛	0.01mg/l 以下
六価クロム	0.05mg/l 以下
砒素	0.01mg/l 以下
総水銀	0.0005mg/l 以下
アルキル水銀	検出されないこと。
PCB	検出されないこと。
ジクロロメタン	0.02mg/l 以下
四塩化炭素	0.002mg/l 以下
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/l 以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l 以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/l 以下
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/l 以下
トリクロロエチレン	0.01mg/l 以下
テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/l 以下
チウラム	0.006mg/l 以下
シマジン	0.003mg/l 以下
チオベンカルブ	0.02mg/l 以下
ベンゼン	0.01mg/l 以下
セレン	0.01mg/l 以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/l 以下
ふっ素	0.8mg/l 以下
ほう素	1mg/l 以下
1,4-ジオキサン	0.05mg/l 以下

c-3. 環境省が設置する水浴場の水質判定基準

区分		ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度
適	水質 AA	不検出 (検出限界 2 個/100mL)	油膜が認められない	2mg/L 以下	全透 (水深1m 以上)
	水質 A	100 個/100mL 以下	油膜が認められない	2mg/L 以下	全透 (水深1m 以上)
可	水質 B	400 個/100mL 以下	常時は油膜が認められ ない	5mg/L 以下	水深1m 未満～ 50cm 以上
	水質 C	1000 個/100mL 以下	常時は油膜が認められ ない	8mg/L 以下	水深1m 未満～ 50cm 以上
不適		1000 個/100mL を超えるもの	常時油膜が認められる	8mg/L 超	水深 50cm 未満

d. 騒音に係る環境基準

多摩市における道路交通騒音測定は、すべて都道に面した地点で調査を行っている。

「幹線交通を担う道路に近接する空間」（2車線以下の車線を有する道路では道路端から15m、2車線を越える車線を有する道路では道路端から20mの範囲）、「道路に面する地域」（道路端から50mの範囲（前述近接空間を除く））における基準値は以下の通り。

騒音に係る環境基準（幹線交通を担う道路に近接する空間）

基準値	
昼間	夜間
70デシベル以下	65デシベル以下

騒音に係る環境基準（道路に面する地域）

地域の区分	基準値	
	昼間 (6時～22時)	夜間 (22時～翌6時)
A地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60デシベル以下	55デシベル以下
B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域 およびC地域のうち車線を有する道路に面する地域	65デシベル以下	60デシベル以下

A地域 第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、

第2種中高層住居専用地域 これらに接する地先、水面

B地域 第1種住居地域、第2種住居地域、準住居地域、用途地域の定めのない地域 これらに接する地先、水面

C地域 近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域 これらに接する地先、水面

d-1. 騒音規制法の自動車騒音に係る要請限度

区域の区分	当てはめ地域	車線等	時間の区分	
			昼間 (6時～22時)	夜間 (22時～翌6時)
a区域	第1種低層住居専用地域	1車線	65デシベル	55デシベル
	第2種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域	2車線以上	70デシベル	65デシベル
	第2種中高層住居専用地域 (AA地域を含む)	近接区域	75デシベル	70デシベル
b区域	第1種住居地域	1車線	65デシベル	55デシベル
	第2種住居地域 準住居地域 用途地域の定めのない地域	2車線以上 近接区域	75デシベル	70デシベル
c区域	近隣商業地域 商業地域 準工業地域 工業地域	1車線 2車線以上 近接区域	75デシベル	70デシベル
記 事	<ul style="list-style-type: none"> <li>車線とは1縦列の自動車及安全かつ円滑に走行するために必要な幅員を有する帯状の車道部分をいう。</li> <li>近接区域とは、幹線交通を担う道路に近接する区域をいい、幹線交通を担う道路とは、高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び4車線以上の区市町村道をいう。近接する区域とは、車線の区分に応じた道路端からの距離が2車線以下の車線を有する道路は15m、2車線を越える車線を有する道路は20mの範囲とする。</li> </ul>			

## 2. 美しく快適なまちの保持状況

### ① 多摩市まちの環境美化条例に関する問い合わせ件数

内容 \ 年度	H30年度	R1年度	R2年度
たばこのポイ捨て	2	3	9
ごみのポイ捨て	6	2	6
路上喫煙	13	3	0
歩行喫煙	5	6	3
喫煙スポット	17	3	1
雑草の繁茂	28	21	12
樹木の越境	8	4	5
ペットのふんの放置	1	3	2
その他	10	12	2
年度別合計	90	57	40

## ② 地区計画適用箇所数の推移

	年度									
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
地区計画 決定地区数	29	29	29	29	29	29	30	30	30	30

## ③ 放置自転車台数の経年変化

